

4 計画事業

1. すべての人が地域で共に生きていけるまち

福祉

1-1 地域福祉の推進

■ 1-1-1 福祉コミュニティの形成

単位：千円

20実績	21予算	年度別計画					計(22~25)
		22	23	24	25		
見守り実施者数 130人	見守り実施者数 136人	見守り実施者数 136人	同左	同左	同左	見守り実施者数 544人	
協力員実働者数 104人	協力員実働者数 104人	協力員実働者数 104人				協力員実働者数 416人	
	事業者連絡会の 開催	事業者連絡会の 開催				事業者連絡会の 開催	
事業費 (一般財源)	787 (Δ1,713)	519 (Δ1,981)	519 (Δ1,981)	519 (Δ1,981)	519 (Δ1,981)	519 (Δ1,981)	2,076 (Δ7,924)
備考	見守りと支えあいネットワーク事業経費						

20実績	21予算	年度別計画					計(22~25)
		22	23	24	25		
スポーツのつどい 10月26日開催 参加者 522名	スポーツのつどい 10月25日開催	スポーツのつどい 10月開催予定	同左	同左	同左	スポーツのつどい 年1回 計4回開催	
ふくしまつり 12月7日開催 20周年記念イ ベント実施 参加者 12,743名	ふくし健康まつり 12月6日開催	ふくし健康まつり 12月開催予定				ふくし健康まつり 年1回 計4回開催	
事業費 (一般財源)	3,629 (1,639)	2,669 (2,669)	2,420 (2,420)	2,420 (2,420)	2,420 (2,420)	2,420 (2,420)	9,680 (9,680)
備考	「ふくし健康まつり」等事業経費						

3	[拡充]	1-1-1-3 地域保健福祉計画の改定<<一部介護保険事業会計>>
<p>【概要】高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画、障害者計画、障害福祉計画等を包含した地域保健福祉計画の改定に向け、22年度は意向調査等を行う。また、公募区民、学識経験者、関係団体等で構成する策定専門委員会（仮称）や介護保険事業推進会議を運営する。 [福祉総務課、介護保険課]</p>		
20実績	21予算	年度別計画
		22 23 24 25 計(22~25)
計画改定・計画管理 ○策定委員会及び各部会の開催、介護保険事業推進会議の開催回数増 ○障害者実態・意向調査実施	計画管理	計画管理 【拡充分】 ○策定専門委員会（仮称）及び各部会の開催、介護保険事業推進会議の開催回数増 ○区民意向・意識調査 ○介護保険アンケート調査 ○障害者実態・意向調査
計画改定・計画管理 ○策定委員会及び各部会の開催、介護保険事業推進会議の開催回数増 ○障害者実態・意向調査実施	計画管理 【拡充分】 ○策定専門委員会（仮称）及び各部会の開催、介護保険事業推進会議の開催回数増 ○区民意向・意識調査 ○介護保険アンケート調査 ○障害者実態・意向調査	計画改定・計画管理 【拡充分】 ○策定専門委員会（仮称）及び各部会の開催回数増、介護保険事業推進会議の開催回数増 ○区民意向・意識調査 ○介護保険アンケート調査 ○障害者実態・意向調査
事業費 (一般財源)	20,850 (20,850)	2,844 (2,843)
22	21,168 (21,167)	24,247 (24,246)
23	2,879 (2,878)	21,168 (21,167)
24	69,462 (69,458)	18,605 (18,605)
25	0 (0)	18,605 (18,605)
計(22~25)	58,894 (58,894)	69,462 (69,458)
3年ごとに地域保健福祉計画の改定		
備考	地域保健福祉計画策定経費、介護保険事業推進会議運営経費（介護保険事業会計）、介護保険事業計画策定のための調査委託経費（介護保険事業会計）	

■ 1-1-2 地域ケアシステムの構築【重点】

4	[継続]	1-1-2-14 コミュニティソーシャルワーカーの配置
<p>【概要】地域の中で支援を必要とする人々に手を差しのべ、地域での新たな支え合いを調整するコミュニティソーシャルワーカーを地域包括支援センターの圏域に配置する。21・22年度は1地区においてモデル実施をする。 [福祉総務課・中央保健福祉センター]</p>		
20実績	21予算	年度別計画
		22 23 24 25 計(22~25)
1地区に配置	1地区に配置	1地区に配置 23年度以降については、22年度の状況を踏まえ検討
事業費 (一般財源)	15,381 (2,691)	15,381 (2,691)
22	15,381 (2,691)	15,381 (2,691)
23	15,381 (2,691)	15,381 (2,691)
24	15,381 (2,691)	15,381 (2,691)
25	15,381 (2,691)	15,381 (2,691)
計(22~25)	15,381 (2,691)	15,381 (2,691)
備考	コミュニティソーシャルワーク事業経費	

5	継続	1-1-2-1 閉じこもりうつ対策・訪問支援事業《一部介護保険事業会計》					
【概要】在宅の閉じこもり、うつ、認知症等のある要援護者に対して、訪問指導員等が家庭訪問し、介護予防の観点から本人及び家族等に指導・相談を行う。 [高齢者福祉課]							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
閉じこもり訪問 929件	閉じこもり訪問 200件	閉じこもり訪問 200件				閉じこもり訪問 800件	
サービス利用支援 訪問 713件	訪問支援訪問 1,800件	訪問支援訪問 1,800件	同左	同左	同左	訪問支援訪問 7,200件	
事業費 (繰入金)	24,343 (7,088)	27,246 (11,190)	27,239 (11,189)	27,239 (11,189)	27,239 (11,189)	27,239 (11,189)	108,956 (44,756)
備考	閉じこもりうつ対策事業経費(介護保険事業会計)、訪問支援事業経費						

6	継続	1-1-2-7 介護相談員事業《介護保険事業会計》					
【概要】介護相談員が定期的に高齢者の家庭や施設を訪問して介護保険サービスに係わる相談・苦情を受け、内容に応じて情報提供・助言・関係機関との調整を行い、利用者と事業者の橋渡しをしながら問題の改善や介護サービスの質的向上を図るために活動する。 [介護保険課]							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
相談員連絡会 11回	相談員連絡会 12回	相談員連絡会 12回				相談員連絡会 48回	
研修 12回	研修 12回	研修 12回	同左	同左	同左	研修 48回	
事業者訪問 61回	事業者訪問 84回	事業者訪問 120回				事業者訪問 480回	
事業費 (繰入金)	1,410 (337)	1,663 (333)	1,665 (333)	1,665 (333)	1,665 (333)	1,665 (333)	6,660 (1,332)
備考	介護相談員事業経費						

7	継続	1-1-2-8 高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)運営事業《介護保険事業会計》					
【概要】高齢者の健康維持、生活安定等に必要な相談・援助・支援を担う拠点として「高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)」8か所を運営する。 [高齢者福祉課、中央保健福祉センター]							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
8か所運営 民間事業者に8 か所全て委託	8か所運営	8か所運営	同左	同左	同左	8か所運営	
事業費 (繰入金)	208,255 (42,287)	231,320 (46,264)	231,320 (46,264)	231,320 (46,264)	231,320 (46,264)	231,320 (46,264)	925,280 (185,056)
備考	地域包括支援センター運営事業経費						

8	継続	1-1-2-10 高齢者虐待専門対応事業《一部介護保険事業会計》					
<p>【概要】高齢者への虐待に対し、①専門家から助言を受ける「認知症・虐待専門対応事業」、②措置による保護や成年後見区長申立等の対応を決定する「高齢者虐待対応決定会議」、③病院等のベッドを確保する「緊急医療等保護事業」の3事業により、問題の解決を図る。〔高齢者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
①専門相談 年35回	①専門相談 年35回	①専門相談 年35回	同左	同左	同左	①専門相談 140回	
②決定会議 年6回	②決定会議 年8回	②決定会議 年8回				②決定会議 32回	
③ベッド 1床確保	③ベッド 1床確保	③ベッド 1床確保				③ベッド 4床確保	
		◆継続判断					
事業費 (一般財源)	1,960 (63)	4,046 (1,318)	3,070 (889)	3,070 (889)	3,070 (889)	3,070 (889)	12,280 (3,556)
備考	認知症・虐待専門対応事業経費(介護保険事業会計)、高齢者虐待対応決定会議経費(介護保険事業会計)、緊急医療等保護事業経費						

9	継続	1-1-2-12 もの忘れ相談事業					
<p>【概要】高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)において、「認知症かかりつけ医」の中から医師会より派遣された相談医が、もの忘れが懸念される高齢者やその家族の相談に応じる。また、もの忘れや認知症に関する普及啓発のための公開講座を実施する。〔高齢者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
もの忘れ相談 8カ所で合計29回実施	もの忘れ相談 8カ所で年4回 (合計32回実施)	もの忘れ相談 8カ所で年4回 (合計32回実施)	同左	同左	同左	もの忘れ相談 128回実施	
	公開講座 1回実施	公開講座 1回実施				公開講座 4回実施	
		◆継続判断					
事業費 (一般財源)	923 (421)	1,004 (503)	1,004 (503)	1,004 (503)	1,004 (503)	1,004 (503)	4,016 (2,012)
備考	もの忘れ相談事業経費						

10	継続	1-1-2-15 障害者地域生活移行促進事業					
<p>【概要】退院可能とされる精神障害者や遠隔施設に入所している知的障害者の地域生活への移行を促進するため、個別計画の作成や地域移行に向けた支援などを行う地域移行推進員を配置し、地域関係機関と連携して地域生活への移行を促進する。〔障害者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
	地域移行者数 ・知的・身体障害者 9人	地域移行者数 ・知的・身体障害者 4人	地域移行者数 ・知的・身体障害者 5人	地域移行者数 ・知的・身体障害者 8人	地域移行者数 ・知的・身体障害者 9人	地域移行者数 ・知的・身体障害者 26人	
	・精神障害者 15人	・精神障害者 5人	・精神障害者 7人	・精神障害者 10人	・精神障害者 10人	・精神障害者 32人	
事業費 (一般財源)	14,839 (7,821)	15,009 (7,875)	15,009 (7,875)	15,009 (7,875)	15,009 (7,875)	60,036 (31,500)	
備考	精神障害者退院促進支援事業経費、障害者地域生活移行促進事業経費						

11	新規	1-1-2-16 一人暮らし高齢者等実態調査及びアウトリーチ事業					
【概要】 一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の生活状況及び緊急連絡先等を把握することにより、民生・児童委員の見守り活動に活用するとともに、地域の高齢者の潜在的な需要や問題等を早期に発見し、必要なサービスの提供につなげる体制を構築する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
		高齢者実態調査の実施 約27,000世帯 調査結果に基づくアウトリーチの実施	23年度以降のアウトリーチについては、22年度の実施状況を踏まえて実施方法を検討		一人暮らし高齢者等実態調査実施 ◆継続判断	3年毎に実態調査を実施	
事業費 (一般財源)		28,875 (12,000)	-	-	4,875 (4,875)	33,750 (16,875)	
備考	一人暮らし高齢者等実態調査及びアウトリーチ事業経費 22年度のアウトリーチについては、モデル事業として実施						

■ 1-1-3 保健福祉サービスの利用支援と質の向上

12	継続	1-1-3-18 福祉施設人材確保合同説明会					
【概要】 福祉施設の人材確保を支援するため、区と社会福祉協議会、区内の特別養護老人ホーム等が合同で求人説明会を実施する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
	求人説明会 年2回開催	求人説明会 年2回開催	同左	同左	同左	求人説明会 延8回開催	
事業費 (一般財源)	710 (355)	700 (350)	700 (350)	700 (350)	700 (350)	2,800 (1,400)	
備考	福祉施設人材確保合同説明会経費						

13	拡充	1-1-3-1 福祉サービス権利擁護支援室運営助成事業					
【概要】 成年後見制度推進機関に位置づけられている福祉サービス権利擁護支援室「サポートとしま」に対し、人件費や後見人等のサポート、事業推進委員会の運営等に要する経費を助成する。22年度は、法人後見受任件数の増加傾向を踏まえ、補助を増額し、体制を強化する。 〔福祉総務課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
権利擁護支援室への助成 一般相談2,032件 弁護士相談25回	権利擁護支援室への助成	権利擁護支援室への助成 【拡充分】 法人後見、社会貢献型後見人活用事業	同左	同左	同左	権利擁護支援室への助成 ◆継続判断	
事業費 (一般財源)	20,488 (14,285)	19,397 (13,193)	25,492 (15,971)	25,492 (15,971)	25,492 (15,971)	25,492 (15,971)	
拡充分 (一般財源)			5,800 (2,900)	5,800 (2,900)	5,800 (2,900)	5,800 (2,900)	
備考	福祉サービス権利擁護支援室運営補助経費						

14	継続	1-1-3-2 成年後見制度事業《一部介護保険事業会計》					
<p>【概要】高齢者や障害者を対象として成年後見事業を実施する。親族による申立てが見込めない場合、区長申立てによる審判請求手続きを行う。また、後見人等報酬費用の助成を行う。審判前の保全処分申立て等の書類作成、手続きを弁護士に委任する。〔高齢者福祉課、障害者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
区長申立て 高齢者 13件 障害者 0件	区長申立て 高齢者 8件 障害者 2件 報酬費用助成 審判前財産保全 手続きを弁護士 へ委任	区長申立て 高齢者 20件 障害者 2件 報酬費用助成 審判前財産保全 手続きを弁護士 へ委任 ◆継続判断	同左	同左	同左	区長申立て 高齢者 80件 障害者 8件 報酬費用助成 審判前財産保全 手続きを弁護士 へ委任	
事業費 (-掛入金)	666 (270)	2,610 (770)	2,449 (745)	2,449 (745)	2,449 (745)	2,449 (745)	9,796 (2,980)
備考	成年後見制度関係経費(介護保険事業会計)、成年後見制度関係経費						

15	継続	1-1-3-3 介護給付適正化・不正事業者対策事業《介護保険事業会計》					
<p>【概要】提供される介護サービスの質の向上や費用の適正化及びサービス利用者の保護を図るため、介護サービス調査員がサービス事業者に対する調査及び指導を実施する。また、指導・監査を強化し、介護報酬の不正請求等を防止する。〔介護保険課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
事業者実態調査 67事業者 利用者アンケート 調査 399件 実地指導時の給 付状況の点検等 26事業所	調査及び指導 97事業者 給付適正化シス テム維持管理 不正事業者への 監査実施	調査及び指導 105事業者 給付適正化シス テム維持管理 不正事業者への 監査実施	調査及び指導 110事業者 同左	調査及び指導 115事業者 同左	調査及び指導 120事業者 同左	調査及び指導 延 450事業者 給付適正化シス テム維持管理 不正事業者への 監査実施	
事業費 (繰入金)	14,638 (5,239)	9,740 (2,296)	9,105 (2,166)	9,160 (2,174)	9,160 (2,174)	9,160 (2,174)	36,585 (8,688)
備考	給付適正化対策事業経費、不正事業者対策事業経費						

16	継続	1-1-3-13 高齢者困りごと援助・相談事業				
【概要】高齢者の暮らしの困りごとに対し、相談や援助を行う。①高齢者困りごと援助サービス：社会福祉協議会に補助し、専門的・継続的でないサービス（電球取替え、小型家具の移動など）の提供を行う。②おとしよりホット相談：高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）に電話相談窓口を設置し、時間外に対応する。 〔福祉総務課、高齢者福祉課〕						
20実績	21予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
高齢者困りごと援助サービス開始 延 172人利用	高齢者困りごと援助サービス実施 延 230人	高齢者困りごと援助サービス実施	同左	同左	同左	高齢者困りごと援助サービス実施
おとしよりホット相談開設 延 72件	おとしよりホット相談実施	おとしよりホット相談実施 ◆継続判断				おとしよりホット相談実施
事業費 (一般財源)	8,409 (2,916)	9,020 (3,528)	9,020 (3,528)	9,020 (3,528)	9,020 (3,528)	36,080 (14,112)
備考	社会福祉協議会助成経費（一部）、おとしよりホット相談事業経費					

17	継続	1-1-3-19 認知症対策事業				
【概要】認知症について理解を深め、認知症の方や家族を見守り、支援するため、「認知症サポーター養成講座」及び「認知症介護者等支援事業」を実施する。 〔高齢者福祉課〕						
20実績	21予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
サポーター数 516人	認知症支援講座 8地域各2回	認知症支援講座 8地域各2回	同左	同左	同左	介護者教室 8地域延64回
	サポーター数 400人	サポーター数 400人				サポーター数 1,600人
事業費 (一般財源)	12 (0)	835 (439)	790 (426)	790 (426)	790 (426)	3,160 (1,704)
備考	認知症介護者等支援事業経費、認知症サポーター養成事業経費					

■ 1-1-4 地域福祉と関係制度との連携

18		拡充	1-1-4-6 被保護者自立支援事業				
<p>【概要】生活保護受給者の自立支援を目的として、①就労支援：稼働能力を有する者へ就労を支援する ②自立促進：求職活動や社会参加活動に要する経費の一部を支給する ③安定化支援：精神疾患を患っている者の地域生活安定のために支援する ④資産調査：年金受給権等を調査し、経済的自立を支援する ⑤（22年度から）元路上生活者支援：相談、訪問により地域生活と自立を支援する。 〔生活福祉課、西部生活福祉課〕</p>							
20実績		21予算	年度別計画				
			22	23	24	25	計(22~25)
就労支援 127名		就労支援 140名	就労支援 140名	同左	同左	同左	就労支援 延560名
自立促進 476件		自立促進 337件	自立促進 240件				自立促進 延960件
安定化支援 22名		安定化支援 40名	安定化支援 40名				安定化支援 延160名
		【拡充分】 元路上生活者支援 80名	元路上生活者支援 320名				
事業費 (一般財源)	18,180 (0)	24,108 (2)	36,676 (3)	36,676 (3)	36,676 (3)	36,676 (3)	146,704 (12)
拡充分 (一般財源)			15,527 (1)	15,527 (1)	15,527 (1)	15,527 (1)	62,108 (4)
備考	被保護者自立支援事業経費						

19		継続	1-1-4-8 発達障害者支援検討会				
<p>【概要】発達障害者の支援のあり方について検討会を開催するとともに、講演会等の啓発活動を行う。 〔障害者福祉課〕</p>							
20実績		21予算	年度別計画				
			22	23	24	25	計(22~25)
		検討会の開催	検討会の開催	/	/	/	検討会の開催
		講演会等の実施	講演会等の実施				講演会等の実施
		パンフレット等の作成	パンフレット等の作成				パンフレット等の作成
事業費 (一般財源)		342 (342)	529 (375)				529 (375)
備考	発達障害者支援検討会経費						

20	拡充	1-1-4-9 高次脳機能障害者支援対策事業				
<p>【概要】高次脳機能障害者に対する地域生活支援を充実させるため、専門家による相談、高次脳機能障害に関する講演会、関係機関による連絡会等を行う。22年度は、作業療法士による評価・指導を取り入れ、相談支援の充実を図る。〔障害者福祉課〕</p>						
20実績	21予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
	専門相談の実施 連絡会の設置 講演会等の実施	専門相談の実施 連絡会の運営 講演会等の実施 【拡充分】 作業療法士による 評価・指導	専門相談の実施 連絡会の運営 講演会等の実施 【拡充分】 作業療法士による 評価・指導 専門相談日の増	同左	同左	専門相談の実施 連絡会の運営 講演会等の実施 作業療法士による 評価・指導
事業費 (一般財源)	502 (127)	1,520 (381)	1,849 (463)	1,849 (463)	1,849 (463)	7,067 (1,770)
拡充分 (一般財源)		1,030 (258)	1,359 (340)	1,359 (340)	1,359 (340)	5,107 (1,278)
備考	高次脳機能障害者支援対策事業経費					

1-2 高齢者・障害者の自立支援

■ 1-2-1 自立支援体制の整備【重点】

21	継続	1-2-1-5 シルバー人材センター運営費助成事業（福祉家事援助サービス事業）				
<p>【概要】高齢者の就労機会を提供し、社会参加・生活の充実を図るため、シルバー人材センターへ運営費の助成を行っているが、近年の急速な高齢社会の進行を背景に、ホームヘルプの需要も高まっていることから福祉家事援助サービスに関わる事業費を助成する。〔福祉総務課〕</p>						
20実績	21予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
運営費助成	運営費助成 家事援助サービス事業助成	運営費助成 家事援助サービス事業助成	同左	同左 ◆継続判断	同左	運営費助成 家事援助サービス事業助成
事業費 (一般財源)	39,834 (27,339)	46,666 (33,671)	43,429 (30,934)	43,122 (30,627)	42,770 (30,275)	172,091 (122,111)
備考	シルバー人材センター運営費助成経費					

22	継続	1-2-1-8 高齢者の紙おむつ支給及び購入費等助成事業《一部介護保険事業会計》					
【概要】在宅寝たきり高齢者に紙おむつを支給するとともに、入院中の寝たきり高齢者におむつ購入費等を助成する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
現物支給(月6,000円相当分まで) 支給枚数 707,402枚 入院中の費用助成(月6,000円以内) 助成延人数 788人	現物支給(月6,000円相当分まで) 入院中の費用助成(月6,000円以内)	現物支給(月6,000円相当分まで) 入院中の費用助成(月6,000円以内)	同左 ◆継続判断	同左	同左	現物支給(月6,000円相当分まで) 入院中の費用助成(月6,000円以内)	
事業費 (一般財源)	42,498 (32,179)	47,640 (35,090)	53,032 (32,587)	56,891 (34,064)	60,821 (35,571)	64,746 (37,076)	235,490 (139,298)
備考	寝たきり高齢者対策事業経費(2)紙おむつ支給事業経費、(3)おむつ購入費等助成事業経費、紙おむつ支給事業経費(介護保険事業会計)						

23	拡充	1-2-1-25 高齢者配食サービス事業					
【概要】一人暮らし高齢者世帯及び高齢者のみの世帯、又はそれに準ずる世帯で、心身の機能低下により日常の食事の調理が困難な方を対象に、週3回まで昼食を配食する。22年度から、一食あたりの自己負担を600円から、400円又は600円とするとともに、利用者が自由に業者を選択できるようにする。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
延配食数 23,999食	延配食数 39,000食	延配食数 49,140食 【拡充分】 自己負担額の見直し	延配食数 50,440食 同左	延配食数 51,740食 同左	延配食数 53,040食 同左	延配食数 204,360食	
事業費 (一般財源)	7,814 (2,775)	13,705 (6,853)	17,302 (8,651)	17,760 (8,880)	18,217 (9,109)	18,674 (9,337)	71,953 (35,977)
拡充分 (一般財源)			6,890 (3,445)	7,348 (3,674)	7,805 (3,903)	8,262 (4,131)	30,305 (15,153)
備考	一人暮らし高齢者対策事業経費(3)配食サービス事業経費 ※20年度は介護保険事業会計で実施						

24	継続	1-2-1-15 障害者移動支援及び日常生活用具等給付事業					
<p>【概要】地域生活支援事業として、①移動の困難な障害者にガイドヘルパー等を派遣し外出の支援を行う ②日常生活を容易にする用具の給付や住宅の改善を行う ③その他点字図書の給付等を行う。 〔中央保健福祉センター〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
移動支援 延 1,655 人 24,076 時間 日常生活用具等 給付 3,277 人	移動支援 日常生活用具等 給付	移動支援 日常生活用具等 給付 ◆継続判断	同左	同左	同左	移動支援 日常生活用具等 給付	
事業費 (一般財源)	98,959 (52,876)	96,338 (24,087)	92,030 (23,938)	92,030 (23,938)	92,030 (23,938)	92,030 (23,938)	368,120 (95,752)
備考	地域生活支援事業経費(6)障害者移動支援及び日常生活用具等給付費						

25	継続	1-2-1-9 障害者の紙おむつ支給及び購入費等助成事業					
<p>【概要】在宅で寝たきりの重度心身障害者(児)に、紙おむつを支給することにより、衛生的で快適な日常生活が過ごせる環境を提供するとともに、介護者の精神的・経済的負担の軽減を図る。また、入院中で寝たきりの重度心身障害者(児)におむつ購入費等を助成する。 〔中央保健福祉センター〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
紙おむつ支給 月 130 枚 支給枚数 164,334 枚 購入費助成 月 6,000 円 助成延人数 49 人	紙おむつ支給 月 130 枚 購入費助成 月 6,000 円	紙おむつ支給 月 130 枚 購入費助成 月 6,000 円 ◆継続判断	同左	同左	同左	紙おむつ支給 月 130 枚 購入費助成 月 6,000 円	
事業費 (一般財源)	10,627 (10,627)	13,489 (13,489)	12,759 (12,759)	12,759 (12,759)	12,759 (12,759)	12,759 (12,759)	51,036 (51,036)
備考	心身障害者援護経費(9)おむつ支給事業経費、(10)おむつ購入費等助成事業経費						

26	継続	1-2-1-12 障害者就労支援事業					
【概要】 障害者の自立と社会参加を促進するための就労・生活支援事業を展開する。①就労支援員の配置②精神障害者への就労・生活支援③障害者雇用実習企業への奨励金の支給④障害者に対する実習奨励金の支給 〔障害者福祉課〕							
20 実績	21 予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
就労支援員 2名 精神障害者就労支援相談員 1名 実習企業への奨励金 4件 実習奨励金 297件	就労支援員 2名 精神障害者就労支援相談員 1名 精神障害者就労支援員(精神保健福祉士資格限定) 1名 実習企業への奨励金 16件 実習奨励金 235件	就労支援員 3名 精神障害者就労支援員 1名 実習企業への奨励金 16件 実習奨励金 235件	同左	同左	同左	就労支援員・精神障害者就労支援員配置 実習企業への奨励金 64件 実習奨励金 940件	
事業費(一般財源)	13,382(9,542)	18,690(11,579)	19,665(15,663)	19,665(15,663)	19,665(15,663)	19,665(15,663)	78,660(62,652)
備考	障害者就労支援事業経費、障害者就労支援センター運営経費						

27	継続	1-2-1-26 ほっと・サロン事業				
【概要】 就労している障害者が孤立や引きこもりに陥らないよう、悩みなどを仲間同士で相談し合える場を提供し、就労定着支援を図る。 〔障害者福祉課〕						
20 実績	21 予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
	区内2カ所・各月1回 延年24回開催	区内2カ所・各月1回 延年24回開催	同左	24年度以降については、実施3年間の状況を踏まえ検討		延48回開催
事業費(一般財源)	1,212(607)	438(219)	438(219)	—	—	876(438)
備考	ほっと・サロン事業経費					

28	継続	1-2-1-16 障害者公園清掃委託事業					
【概要】 障害者の就労支援として授産施設に公園清掃を委託し、収入の増につなげ、就労意欲を高める。 〔障害者福祉課〕							
20 実績	21 予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
公園清掃 22カ所 委託団体 7団体	公園清掃 22カ所 委託団体 7団体	公園清掃 22カ所 委託団体 7団体 ◆継続判断	同左	同左	同左	公園清掃 22カ所 委託団体 7団体	
事業費(一般財源)	8,067(6,448)	8,069(6,366)	8,219(6,438)	8,219(6,438)	8,219(6,438)	8,219(6,438)	32,876(25,752)
備考	障害者公園清掃委託事業経費						

29	継続	1-2-1-23 「はあとの木」運営支援事業					
【概要】 障害者の授産施設相互間の交流を図り、自主生産品を共同開発して「はあとの木」ブランドとして共同販売し、福祉的就労の場の活性化を図る。 〔障害者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22 23 24 25 計(22~25)					
「はあとの木」ブランド共同開発 共同販売所設置	「はあとの木」ブランド販売・共同開発 共同販売所設置	「はあとの木」ブランド販売・共同開発 共同販売所設置 ◆継続判断	同左 同左 同左	「はあとの木」ブランド販売・共同開発 共同販売所設置			
事業費 (一般財源)	2,468 (988)	2,511 (1,492)	2,511 (2,511)	2,511 (2,511)	2,511 (2,511)	2,511 (2,511)	10,044 (10,044)
備考	障害者の福祉的就労推進事業経費						

■ 1-2-2 介護予防の推進

30	継続	1-2-2-2 介護予防普及啓発事業《介護保険事業会計》					
【概要】 地域の中で介護予防をすすめていくために、キャンペーンを展開し、普及啓発のための介護予防プログラムを実施する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22 23 24 25 計(22~25)					
介護予防教室 13回実施 延306人 介護予防まると講座 各6回×4クール 延31人	介護予防教室 8回実施 としまおたっし ゃ相談・応援団 介護予防イベント 1回実施	介護予防講座 12回実施 としまおたっし ゃ相談・応援団	同左 同左 同左	介護予防講座 48回実施 としまおたっし ゃ相談・応援団			
事業費 (繰入出金)	3,085 (421)	3,254 (407)	2,297 (287)	3,254 (407)	3,254 (407)	3,254 (407)	12,059 (1,508)
備考	介護予防普及啓発事業経費						

31	継続	1-2-2-14 介護予防生活機能チェック事業《介護保険事業会計》					
【概要】 介護保険第1号被保険者のうち要介護者を除く高齢者に対し、介護予防のための生活機能評価を実施する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22 23 24 25 計(22~25)					
受診者 23,589人	受診者 25,000人	受診者 25,000人	同左 同左 同左	受診者 延100,000人			
事業費 (繰入金)	61,303 (11,080)	88,162 (11,020)	82,927 (10,366)	82,927 (10,366)	82,927 (10,366)	82,927 (10,366)	331,708 (41,464)
備考	介護予防生活機能チェック事業経費						

32	継続	1-2-2-13 介護予防運動プログラム事業《介護保険事業会計》					
【概要】転倒の危険があると判定された特定高齢者、または転びやすくなったと感じている虚弱高齢者の方を対象として、高齢者用マシンや簡単なトレーニング用具を使いながら運動の習慣化を図り、筋力や身体機能の向上を目的とした運動を行う。〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
参加人数 373人 ・マシントレーニング 8クール ・筋力アップ教室 24クール	参加人数 412人 ・マシントレーニング 8クール ・筋力アップ教室 24クール ・水中トレーニング 3クール	参加人数 430人 ・マシントレーニング ・筋力アップ教室 ・水中トレーニング	参加人数 490人 同左	参加人数 530人 同左	参加人数 570人 同左	参加人数 2,020人 ・マシントレーニング ・筋力アップ教室 ・水中トレーニング	
事業費 (繰入金)	27,827 (3,426)	30,359 (3,591)	30,497 (3,588)	33,395 (4,174)	33,395 (4,174)	33,395 (4,174)	130,682 (16,110)
備考	介護予防運動プログラム事業経費						

33	継続	1-2-2-3 認知症予防プログラム事業《介護保険事業会計》					
【概要】高齢者の認知症を予防するため、簡単な読み書き計算を行い、脳の活性化を図る「脳イキイキ教室」や有酸素運動とグループ活動で認知症を予防する「認知症予防教室」を実施する。〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
参加人数 72人 ・脳イキイキ教室 3クール ・認知症予防教室 3クール	参加人数 71人 ・脳イキイキ教室 3クール ・認知症予防教室 4クール	参加人数 83人 ・脳イキイキ教室 ・認知症予防教室	参加人数 83人 同左	参加人数 83人 同左	参加人数 83人 同左	参加人数 332人 ・脳イキイキ教室 ・認知症予防教室	
事業費 (繰出金)	2,721 (414)	3,331 (408)	2,970 (365)	2,970 (365)	2,970 (365)	2,970 (365)	11,880 (1,460)
備考	認知症予防プログラム事業経費						

34	継続	1-2-2-15 浴場ミニデイサービス事業					
【概要】高齢者の健康増進・社会参加の促進を図るため、区内の公衆浴場を利用して健康体操・リフレッシュ入浴を行う。〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
実施場所 16カ所 実施回数 192回 参加延人数 1,907人	実施場所 18カ所 実施回数 240回	実施場所 18カ所 実施回数 240回	同左	同左	同左	延960回実施	
事業費 (一般財源)	9,597 (4,429)	15,094 (7,548)	13,560 (6,781)	13,560 (6,781)	13,560 (6,781)	13,560 (6,781)	54,240 (27,124)
備考	高齢者対策事業経費(4)浴場ミニデイサービス事業経費						

35	継続	1-2-2-9 おたっしや給食事業					
【概要】小学校を会場として、週1回、高齢者のための健康体操やレクリエーションと給食を利用した会食を行い、閉じこもりを予防し、小学生との交流を図る。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
実施校:6校 (前期5校、 後期3校)	実施校:6校 (前期5校、 後期4校)	実施校:6校 (前期5校、 後期4校)	同左	同左	同左	実施校:6校 実施回数 延288回	
実施回数 延61回 参加者数 延615人	実施回数 延72回	実施回数 延72回 ◆継続判断					
事業費 (一般財源)	3,527 (1,151)	4,881 (2,442)	4,445 (2,223)	4,445 (2,223)	4,445 (2,223)	4,445 (2,223)	17,780 (8,892)
備考	高齢者対策事業経費(6)おたっしや給食事業経費						

36	新規	1-2-2-16 食彩いきいきサロン					
【概要】一人暮らし等の高齢者に女子栄養大のレストランでの会食の機会を提供し、高齢者間の交流を図るとともに、低栄養、閉じこもりを予防する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
		交流食事会 年間24回	同左	同左	同左	交流食事会 96回	
事業費 (一般財源)		561 (561)	561 (561)	561 (561)	561 (561)	561 (561)	2,244 (2,244)
備考	食彩いきいきサロン事業経費						

■ 1-2-3 社会参加の促進

37	継続	1-2-3-15 高齢者元気あとし事業《介護保険事業会計》					
【概要】地域で介護支援等の活動をする高齢者の活動実績を「ポイント」として評価し、希望によりポイントを現金に還元する。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
参加人数 142人	参加人数 197人	参加人数 200人	参加人数 250人	参加人数 300人	参加人数 350人	参加人数 延1,100人	
事業費 (繰入金)	1,131 (136)	2,442 (305)	2,510 (314)	2,942 (365)	3,442 (427)	3,942 (489)	12,836 (1,595)
備考	高齢者元気あとし事業経費						

38	継続	1-2-3-3 高齢者クラブ事業助成（見守り活動支援助成）					
<p>【概要】自主的に組織されたクラブ及び高齢者クラブ連合会の活動に対して助成金を交付する。さらに、一人暮らしや寝たきりの高齢者に対し、安否確認や話し相手など暮らしの援助（見守り活動）を行う高齢者クラブに対して活動支援費を支給する。〔高齢者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計（22～25）	
高齢者クラブ及び連合会への補助金交付 86クラブ・連合会1団体 見守り活動クラブに対して活動支援費支給 64クラブ	高齢者クラブ及び連合会への補助金交付 92クラブ・連合会1団体 見守り活動クラブに対して活動支援費支給 70クラブ	高齢者クラブ及び連合会への補助金交付 87クラブ・連合会1団体 見守り活動クラブに対して活動支援費支給 70クラブ ◆継続判断	同左	同左	同左	高齢者クラブ及び連合会への補助金交付 87クラブ・連合会1団体 見守り活動クラブに対して活動支援費支給 70クラブ	
事業費 (一般財源)	21,293 (18,256)	22,786 (19,748)	21,886 (18,923)	21,886 (18,923)	21,886 (18,923)	21,886 (18,923)	87,544 (75,692)
備考	高齢者対策事業経費(2)高齢者クラブ運営助成経費						

39	継続	1-2-3-16 地域介護予防活動支援事業《介護保険事業会計》					
<p>【概要】地域で住民が主体的に介護予防に取り組めるよう、介護予防地域支え合いサポーター活動、介護予防自主グループ活動等を支援する。〔高齢者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計（22～25）	
地域支え合いサポーター数 30人	地域支え合いサポーター数 35人	地域支え合いサポーター数 40人	地域支え合いサポーター数 45人	同左	同左	地域支え合いサポーター数 175人	
事業費 (繰入金)	373 (46)	465 (58)	885 (111)	885 (111)	885 (111)	885 (111)	3,540 (444)
備考	地域介護予防活動支援事業経費						

40		拡充	1-2-3-9 敬老入浴事業(ふれあい入浴)				
【概要】区内公衆浴場で、65歳以上の高齢者を対象に100円で入浴できる「敬老入浴デー」と「ふれあい入浴デー(小学生以下の子どもは無料)」を毎月1回実施する。22年度は、入浴料助成対象人数を見直す。 〔高齢者福祉課〕							
20実績	21予算	年度別計画					計(22~25)
		22	23	24	25		
敬老入浴デー 12回実施	敬老入浴デー 12回実施	敬老入浴デー 12回実施	同左	同左	同左	同左	敬老入浴デー 12回実施
ふれあい入浴デー 12回実施	ふれあい入浴デー 12回実施	ふれあい入浴デー 12回実施 【拡充分】 入浴料助成対象 人数の見直し					ふれあい入浴デー 12回実施
事業費 (一般財源)	36,328 (36,328)	37,191 (37,191)	39,098 (39,098)	39,098 (39,098)	39,098 (39,098)	39,098 (39,098)	156,392 (156,392)
拡充分 (一般財源)			2,940 (2,940)	2,940 (2,940)	2,940 (2,940)	2,940 (2,940)	11,760 (11,760)
備考	高齢者対策事業経費(3)敬老入浴事業経費						

41		継続	1-2-3-18 介護保険ライブラリーの設置・運営《介護保険事業会計》				
【概要】介護生活により、外部との接触や余暇・趣味等が限定されがちな介護者及び要介護者等に対し、書籍・視聴覚資料等を貸出し精神的なゆとりや張りのある生活、介護の重度化が進まない状況を提供する。また、介護保険制度等の趣旨普及や情報を発信するための機能を有し、普及啓発活動を図る。 〔介護保険課〕							
20実績	21予算	年度別計画					計(22~25)
		22	23	24	25		
	ライブラリーの 開設	ライブラリーの 運営	同左	同左	同左	同左	ライブラリーの 運営
	貸出物品の購入	貸出物品の購入	貸出物品の補充				貸出物品の購入
	利用件数 455件	利用件数 1,400件	利用件数 1,600件	利用件数 2,000件	利用件数 2,500件	利用件数 7,500件	利用件数 7,500件
事業費 (繰入金)		11,000 (0)	1,500 (0)	1,500 (0)	0 (0)	0 (0)	3,000 (0)
備考	介護保険ライブラリー運営事業経費						

42	継続	1-2-3-11 障害者文化活動推進事業					
【概要】 障害者美術展をはじめ、様々な発表の機会を提供し、障害者の芸術活動を支援する。ときめき想造展（障害者美術展）の充実を図ることにより、作品活用の促進を図る。 【障害者福祉課】							
20実績	21予算	年度別計画					
		22 23 24 25 計(22~25)					
障害者美術展開催 2月10日~15日 東京芸術劇場 来場者 880名	障害者美術展「ときめき想造展」の開催 3月2日~7日 東京芸術劇場	障害者美術展「ときめき想造展」の開催 障害者作品の活用検討 同左 同左 同左	障害者美術展「ときめき想造展」の開催 障害者作品の活用検討				
事業費 (一般財源)	594 (543)	3,225 (807)	2,305 (577)	2,305 (577)	2,305 (577)	2,305 (577)	9,220 (2,308)
備考	地域生活支援事業経費(5)障害者文化活動推進事業経費						

43	継続	1-2-3-13 心身障害者等移動手段提供事業					
【概要】 公共交通機関で移動が困難な障害者等に対し、福祉タクシー券の交付又は自動車燃料費の一部助成を行い、生活圏の拡大を図る。また、障害者等を対象としたリフト付乗用車の運行を社会福祉協議会に委託して実施する。 【中央保健福祉センター】							
20実績	21予算	年度別計画					
		22 23 24 25 計(22~25)					
タクシー券の交付 月 2,800円 (下肢4級 月 1,500円)	タクシー券の交付 月 3,300円 (下肢4級 月 1,800円)	タクシー券の交付 月 3,300円 (下肢4級 月 1,800円)	同左 同左 同左	同左 同左 同左	同左 同左 同左	同左 同左 同左	タクシー券の交付 月 3,300円 (下肢4級 月 1,800円)
燃料費一部助成 ガソリン 月 2,800円 軽油 月 2,100円 (下肢4級 ガソリン 月 2,100円 軽油 月 1,400円)	燃料費一部助成 ガソリン 月 2,800円 軽油 月 2,100円 (下肢4級 ガソリン 月 2,100円 軽油 月 1,400円)	燃料費一部助成 ガソリン 月 2,800円 軽油 月 2,100円 (下肢4級 ガソリン 月 2,100円 軽油 月 1,400円)	同左 同左 同左	同左 同左 同左	同左 同左 同左	同左 同左 同左	燃料費一部助成 ガソリン 月 2,800円 軽油 月 2,100円 (下肢4級 ガソリン 月 2,100円 軽油 月 1,400円)
リフト付乗用車 運行	リフト付乗用車 運行	リフト付乗用車 運行	同左	同左	同左	同左	リフト付乗用車 運行
事業費 (一般財源)	121,219 (118,502)	152,157 (149,666)	144,059 (141,612)	144,059 (141,612)	144,059 (141,612)	144,059 (141,612)	576,236 (566,448)
備考	心身障害者援護経費(3)福祉タクシー事業経費、(4)リフト付乗用車運行委託経費、(5)自動車燃料費助成事業経費						

44	新規	1-2-3-19 視覚障害者の情報・コミュニケーション支援事業				
<p>【概要】視覚障害者に対し、情報収集や代読、代筆サービスを提供することにより、視覚障害者の地域生活における自立及び社会生活の参加を促進する。事業は、社会福祉協議会に委託して実施する。 〔中央保健福祉センター〕</p>						
20実績	21予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
		ボランティアを派遣(月4時間を限度)	同左	同左	同左	ボランティアを派遣(月4時間を限度)
事業費(一般財源)		110 (110)	110 (110)	110 (110)	110 (110)	440 (440)
備考	視覚障害者の情報・コミュニケーション支援事業経費					

■ 1-2-4 福祉サービス等の基盤整備

45	施設	1-2-4-4 地域密着型サービス等の基盤整備					
<p>【概要】民間事業者が主体となる地域密着型サービスの整備や介護予防拠点等の整備に係る費用の一部を助成し、計画的な整備の促進を図る。 〔福祉総務課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
認知症高齢者グループホーム防火対策整備 4カ所	小規模多機能型居宅介護施設 1カ所	小規模多機能型居宅介護施設 2ヶ所	小規模多機能型居宅介護施設 2カ所	地域保健福祉計画(第5期介護保険事業計画)において24年度以降の計画を具体化する予定		小規模多機能型居宅介護施設 4カ所	
区有地活用関係(千川二丁目、池袋三丁目) 2カ所	認知症高齢者グループホーム 2カ所	認知症高齢者グループホーム 2カ所	認知症高齢者グループホーム 1カ所		認知症高齢者グループホーム 3カ所		
介護予防拠点等 1カ所			小規模特別養護老人ホーム 1カ所		小規模特別養護老人ホーム 1カ所		
事業費(一般財源)	15,749 (4,082)	152,950 (0)	183,393 (0)	183,393 (0)	—	—	366,786 (0)
備考	地域密着型サービス等整備費助成経費						

46	施設	1-2-4-5 福祉基盤等整備費助成事業					
<p>【概要】社会福祉法人等が、区内に福祉基盤等となる施設を整備する際にその費用の一部を助成する。 ① 障害者施設：知的・精神障害者グループホーム・ケアホーム ② 高齢者施設：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設 〔福祉総務課、障害者福祉課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
障害者グループホーム 1カ所整備助成(工事進捗率5.8%)	障害者グループホーム・ケアホーム 2カ所	障害者グループホーム・ケアホーム 2カ所	障害者グループホーム・ケアホーム 2カ所	地域保健福祉計画(第3期障害福祉計画及び第5期介護保険事業計画)において24年度以降の計画を具体化する予定		障害者グループホーム・ケアホーム 4カ所整備	
		特別養護老人ホーム・介護老人福祉施設の整備を検討					
事業費(一般財源)	174 (87)	6,000 (3,000)	事業化が決定次第計上	6,000 (3,000)	—	—	6,000 (3,000)
備考							

健康・保健

1-3 健康

■ 1-3-1 健康づくりの推進【重点】

単位：千円

47	継続	1-3-1-11 特定健康診査・特定保健指導事業《一部国民健康保険事業会計》					
<p>【概要】国民健康保険加入の40歳から74歳までの人にメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。また、該当者には特定保健指導を実施する。21年度から、国保以外の医療保険の被扶養者で、区内指定医療機関で特定健康診査を受診する人に対し、区独自検査を実施する。 〔国民健康保険課、地域保健課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					計(22~25)
		22	23	24	25		
特定健診 20,464人	特定健診 28,870人	特定健診 25,391人	特定健診 27,600人	特定健診 30,225人	特定健診 30,225人	特定健診 延113,441人	
特定保健指導 521人	特定保健指導 965人	特定保健指導 1,316人	特定保健指導 1,630人	特定保健指導 1,912人	特定保健指導 1,912人	特定保健指導 延6,770人	
	国保加入以外 7,500人	国保加入以外 7,250人	国保加入以外 7,250人	国保加入以外 7,250人	国保加入以外 7,250人	国保加入以外 29,000人	
事業費 (一般財源)	264,734 (119,640)	420,593 (331,390)	386,438 (297,007)	425,159 (327,598)	463,028 (357,337)	463,028 (357,337)	1,737,653 (1,339,279)
備考	特定健康診査・特定保健指導事業経費(国民健康保険事業会計)、成人保健対策経費(2)特定健康診査区独自検査項目経費						

48	新規	1-3-1-19 がん対策推進事業					
<p>【概要】がんの予防、早期発見・早期治療、患者のサポート体制の構築を目的として、①がん対策推進本部の開催、②がん対策推進会議の設置、③がん対策条例の制定、④がん予防計画(仮称)の策定、⑤がんに関する意識調査を実施する。 〔がん対策担当課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					計(22~25)
		22	23	24	25		
		会議の開催 意識調査実施 条例制定 計画策定	会議の開催	同左		会議の開催 意識調査の実施 条例制定 計画策定	
事業費 (一般財源)		10,000 (0)	466 (0)	466 (0)		10,932 (0)	
備考	成人保健対策経費(13)がん対策推進事業経費						

49	拡充	1-3-1-3 がん検診事業					
<p>【概要】がん検診の受診率向上のため、22年度は、がん検診の勧奨イベントや受診勧奨状の送付等を実施したうえ、胃がん、子宮頸部がん、肺がん、乳がん、大腸がんの検診を実施する。大腸がん検診については、区内180以上の医療機関で、大腸検査キットを受け取り、提出できる体制を整える。 〔地域保健課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
受診者数 16,012人	受診者 32,736人 【拡充分】 無料クーポン検診、イベントの実施、自然増で補正予算計上	受診者 33,898人 【拡充分】 無料クーポン検診、受診勧奨、大腸がん実施方法変更等	同左	同左	同左	受診者 延135,592人 ◆継続判断	
事業費 (一般財源)	134,894 (134,814)	290,395 (218,657)	276,496 (246,620)	276,496 (246,620)	276,496 (246,620)	276,496 (246,620)	1,105,984 (986,480)
拡充分 (一般財源)		143,654 (71,916)	129,756 (99,880)	129,756 (99,880)	129,756 (99,880)	129,756 (99,880)	519,024 (399,520)
備考	成人保健対策経費(4)胃がん検診経費、(5)子宮頸部がん検診経費、(6)肺がん検診経費、(7)乳がん検診経費、(8)大腸がん検診経費、(9)がん検診受診勧奨関係経費						

50	拡充	1-3-1-20 緊急肝炎ウイルス検査事業					
<p>【概要】20歳以上の区民に対しB型、C型肝炎の陽性反応を確認するウイルス検査事業を実施する。22年度は、がん検診と合わせて勧奨する。 〔地域保健課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
受診者数 429人	受診者 600人	受診者 2,440人 【拡充分】 がん検診と同時に受診勧奨する。	同左	同左	同左	受診者 延9,760人 ◆継続判断	
事業費 (一般財源)	3,742 (△328)	5,286 (3,436)	21,302 (10,338)	21,302 (10,338)	21,302 (10,338)	21,302 (10,338)	85,208 (41,352)
拡充分 (一般財源)			10,001 (5,001)	10,001 (5,001)	10,001 (5,001)	10,001 (5,001)	40,004 (20,004)
備考	緊急肝炎ウイルス検査事業経費						

51	新規	1-3-1-21 健康プラン推進事業					
<p>【概要】健康プランの目標達成に向け、健康プラン推進会議を開催し、年度毎の進捗管理及び評価を行うことにより、事業の見直し・充実につなげる。 〔地域保健課〕</p>							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
		会議の開催 3回	同左	同左	同左	会議の開催 12回	
事業費 (一般財源)			243 (243)	243 (243)	243 (243)	243 (243)	972 (972)
備考	健康づくり関係経費(1)健康プラン推進経費						

52	継続	1-3-1-16 健康チャレンジ！事業				
<p>【概要】「いつでも、だれでも、どこでも」をモットーに、区民が主体的にかつ気軽に参加できるプログラムを区や「としま健康づくり応援団」に登録した団体・企業等が提供し、自分に合った健康的なライフスタイルを見つけることを支援していく。〔地域保健課〕</p>						
20 実績	21 予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
	基本講演会 4回・800人 協賛団体数 45団体	基本講演会 4回・800人 協賛団体数 60団体	基本講演会 4回・800人 協賛団体数 75団体			基本講演会 延8回・延1,600人 協賛団体数 延135団体
事業費 (一般財源)	2,023 (1,012)	2,925 (0)	2,925 (0)			5,850 (0)
備考	健康づくり関係経費(2)健康チャレンジ！事業経費					

53	継続	1-3-1-6 女性のしなやか健康づくり					
<p>【概要】女性のライフステージに合わせた、健康づくりの実践教室・骨太健診（骨密度測定等）を実施し、女性の生涯にわたった、またひいては家族の健康づくりを推進する。〔健康推進課、長崎健康相談所〕</p>							
20 実績	21 予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
ヤングエイジ 骨太健診 (12回)125人 骨密度測定・教室 3コース(17回) 368人	ヤングエイジ 骨太健診 200人 骨密度測定・教室 7会場(16回)	ヤングエイジ 骨太健診 600人 骨密度測定・教室 7会場(16回)	同左	同左	同左	ヤングエイジ 骨太健診 延2,400人 骨密度測定・教室 7会場(64回)	
事業費 (一般財源)	781 (428)	940 (472)	497 (250)	497 (250)	497 (250)	497 (250)	1,988 (1,000)
備考	健康づくり関係経費(4)女性のしなやか健康づくり経費						

54	継続	1-3-1-9 食育の推進					
<p>【概要】食育基本法・次世代育成支援対策推進法に基づき、食に関する体験活動の推進や適切な知識の啓発など、区民参画により食育運動の推進を図っていく。〔地域保健課、健康推進課、長崎健康相談所〕</p>							
20 実績	21 予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
食育推進協議会 設置 食育講習会 延505人 離乳食講習会 延445人	食育推進プラン の策定 食育講習会 延510人 離乳食講習会 延1,300人	食育コンクール 食育講習会 延455人 離乳食講習会 延1,300人 ◆継続判断	同左	同左	同左	食育コンクール 食育講習会 延1,820人 離乳食講習会 延5,200人	
事業費 (一般財源)	1,998 (819)	2,162 (949)	2,261 (1,091)	2,261 (1,091)	2,261 (1,091)	2,261 (1,091)	9,044 (4,364)
備考	健康づくり関係経費(3)食育推進事業経費、栄養指導経費（一部）						

55	継続	1-3-1-15 健康づくり協力店普及啓発事業				
【概要】栄養成分の表示をし、登録証を提示している「健康づくり協力店」を健康のため食事を安心して選択できる店として普及を図る。また、区民に対し、外食時に気をつけること、選び方、栄養表示の利用方法等の啓発をする。 〔健康推進課〕						
20実績	21予算	年度別計画				
		22	23	24	25	計(22~25)
協力店数 78店	協力店数 80店	協力店数 85店	協力店数 90店	協力店数 95店	協力店数 100店	協力店数 100店
講演会 19人	講演会 30人	講演会 30人	同左	同左	同左	講演会 延120人
講習会 541人	講習会 500人	講習会 500人				講習会 延2,000人
事業費 (一般財源)	454 (218)	510 (257)	510 (257)	510 (257)	510 (257)	2,040 (1,028)
備考	健康づくり関係経費(5)健康づくり協力店普及・啓発事業経費					

■ 1-3-2 多様化する保健課題への対応

56	継続	1-3-2-1 障害者等歯科診療事業					
【概要】一般の歯科診療所では十分な歯科診療を受けることが困難な寝たきり高齢者及び障害者の歯科診療を行う。21~23年度に歯科診療機器3台を順次更新する。 〔地域保健課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
診療人数 909人	診療人数 1,160人	診療人数 1,160人	同左	診療人数 1,160人	同左	診療人数 延4,640人	
	診療機器の更新	診療機器の更新				診療機器の更新 2台	
事業費 (一般財源)	39,548 (39,548)	43,610 (43,610)	43,276 (43,276)	44,094 (44,094)	38,166 (38,166)	38,166 (38,166)	163,702 (163,702)
備考	障害者等歯科診療事業経費						

57	継続	1-3-2-2 精神保健対策：相談事業					
【概要】精神的に課題を抱えている方に対する相談及び訪問指導を実施する。嗜癖相談、講演会等も併せて実施している。 〔健康推進課、長崎健康相談所〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
相談 33回	相談 31回	相談 31回	同左	同左	同左	相談 124回	
講演会 6回	講演会 5回	講演会 5回				講演会 20回	
事業費 (一般財源)	2,120 (2,049)	2,906 (2,761)	4,169 (2,732)	4,169 (2,732)	4,169 (2,732)	4,169 (2,732)	16,676 (10,928)
備考	精神保健対策経費(1)相談関係経費						

58	継続	1-3-2-3 妊婦健康診査事業					
【概要】1回の妊娠につき、14枚の妊婦健康診査受診票を交付し、受診票記載項目について、公費助成(定額)による健診を実施する。 〔健康推進課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
公費負担による健診受診件数(1人、1回~14回) 16,300件	公費負担による健診受診件数(1人14回) 29,400件	対象者2,500人 公費受診負担による健診受診件数(1人14回) 25,500件	同左	同左	同左	対象者10,000人 公費負担による健診受診件数(1人14回) 102,000件	
超音波検査受診件数(35歳以上1人、1回) 410件	超音波検査受診件数(1人1回) 3,900件	超音波検査受診件数(1人1回) 2,400件				超音波検査受診件数(1人1回) 9,600件	
里帰り等妊婦健診助成件数 2,783件	里帰り等妊婦健診助成件数 5,600件	里帰り等妊婦健診助成件数 2,980件				里帰り等妊婦健診助成件数 11,920件	
1人あたり1万円の健診受診費助成件数(19年度経過措置分) 495件							
事業費(一般財源)	117,412 (110,239)	210,194 (160,885)	170,181 (121,885)	170,181 (170,181)	170,181 (170,181)	170,181 (170,181)	680,724 (632,428)
備考	母子保健対策経費(6)妊婦健康診査経費						

59	継続	1-3-2-6 こんにちは赤ちゃん事業					
【概要】生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師や助産師が全戸訪問し、育児支援を行うと共に必要な子育て情報を提供する。 〔健康推進課、長崎健康相談所〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
訪問件数 1,345件	訪問件数 1,600件	訪問件数 1,600件	同左	同左	同左	訪問件数 延6,400件	
事業費(一般財源)	6,765 (2,743)	9,296 (4,651)	9,430 (4,717)	9,430 (4,717)	9,430 (4,717)	9,430 (4,717)	37,720 (18,868)
備考	母子保健対策経費(15)こんにちは赤ちゃん事業経費						

■ 1-3-3 健康危機管理

60	継続	1-3-3-1 感染症対策事業					
【概要】感染症の予防対策強化及び発生時の感染拡大防止策を実施する。また、ウイルス肝炎・エイズ対策として、検査及び相談、普及啓発を行う。〔健康推進課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
H I V抗体検査 14回(619件)	H I V抗体検査 12回(700件)	H I V抗体検査 12回(690件)				H I V抗体検査 延48回(2,760件)	
肝炎検査 12回(96件)	肝炎検査 12回	肝炎検査 12回	同左	同左	同左	肝炎検査 延48回	
A I D S知ろう 館来館者数 (12,471人)	A I D S知ろう 館の運営	A I D S知ろう 館の運営				A I D S知ろう 館の運営	
事業費 (一般財源)	4,146 (2,083)	5,382 (2,903)	4,964 (2,495)	4,964 (2,495)	4,964 (2,495)	4,964 (2,495)	19,856 (9,980)
備考	感染症対策経費(1)感染症防疫措置等経費、(3)感染症・結核発生動向調査対策経費、(4)エイズ対策経費 (5)特定感染症検査等経費						

61	新規	1-3-3-11 H i bワクチン接種助成事業					
【概要】H i b感染症による死亡の防止のため、生後2か月から5歳未満までの小児を対象に一人につき4回までのH i bワクチンの接種の一部助成を行う。〔健康推進課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
		ワクチン接種の 一部助成	同左	同左	同左	ワクチン接種の 一部助成	
					◆継続判断		
事業費 (一般財源)		11,562 (5,782)	11,062 (5,531)	11,062 (5,531)	11,062 (5,531)	44,748 (22,375)	
備考	感染症対策経費(8)H i bワクチン接種助成経費						

62	継続	1-3-3-10 高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業					
【概要】肺炎が要因で死亡するリスクの高い75歳以上の高齢者のうち、特に慢性疾患や特殊疾病を有する者に、ワクチン接種の一部助成を行う。〔健康推進課〕							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
	ワクチン接種 の一部助成	ワクチン接種の 一部助成	同左	同左	同左	ワクチン接種の 一部助成	
				◆継続判断			
事業費 (一般財源)	2,302 (2,302)	1,543 (772)	1,543 (772)	1,543 (772)	1,543 (772)	6,172 (3,088)	
備考	感染症対策経費(7)高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成経費						

63		拡充	1-3-3-9 新型インフルエンザ対策事業				
<p>【概要】 新型インフルエンザ（A/H1N1）発生により、新たな課題への対応やこれまでの対策を見直し、今後の発生に備えた体制を強化する。また、区民に向けて正しい知識や感染予防策の理解促進を図る。22年度は、新型インフルエンザ特集号（広報）を作成するとともに、医療資器材の備蓄を行う。 【健康推進課】</p>							
20実績		21予算	年度別計画				
			22	23	24	25	計（22～25）
訓練実施 医療資器材の備蓄 ・个人防护服 ・N95マスク ・サージカルマスク ・フェイスシールド ・ゴーグル 他 普及啓発 「新型インフルエンザセミナー」等勉強会の開催		訓練実施 広報としま「新型インフルエンザ特集号」2回発行 医療資器材の購入 ワクチン接種費用助成	訓練実施 【拡充分】 広報としま「新型インフルエンザ特集号」発行 医療資器材の備蓄	訓練実施	訓練実施	訓練実施	訓練実施 広報としま「新型インフルエンザ特集号」発行 医療資器材の備蓄
事業費	17,144	126,181	7,485	361	361	361	8,568
(一般財源)	(8,594)	(36,476)	(5,330)	(327)	(327)	(327)	(6,311)
拡充分			7,124				7,124
(一般財源)			(5,003)				(5,003)
備考	感染症対策経費(2)新型インフルエンザ対策経費						

64		継続	1-3-3-6 食の安全推進事業				
<p>【概要】 消費者の衛生意識と知識の向上を図るための啓発活動として、講演会や相談コーナー、ポスター展示を実施する。 【生活衛生課】</p>							
20実績		21予算	年度別計画				
			22	23	24	25	計（22～25）
食の安全啓発イベント実施 来場者 167人		食の安全啓発イベント実施 パンフレット配布	食の安全啓発イベント実施 パンフレット配布	同左	同左	同左	食の安全啓発イベント実施 パンフレット配布
事業費	206	400	257	257	257	257	1,028
(一般財源)	(103)	(400)	(257)	(257)	(257)	(257)	(1,028)
備考	食の安全推進事業経費						

65	継続	1-3-3-7 人と動物の共生事業					
【概要】動物の不適切な飼養や飼い主のいない猫の増加による生活環境の悪化を改善するため、不妊去勢手術費用の助成を含め、「地域猫活動」の普及・支援を推進する。 [生活衛生課]							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
不妊去勢手術費用の助成 241頭	不妊去勢手術費用の助成 300頭	不妊去勢手術費用の助成 570頭	同左	同左	同左	不妊去勢手術費用の助成 2,280頭	
啓発指導の強化 (講座の開催等)	啓発指導の強化 (講座の開催等) 地域猫活動の推進	啓発指導の強化 (講座の開催等) 地域猫活動の推進				啓発指導の強化 (講座の開催等) 地域猫活動の推進	
事業費 (一般財源)	984 (825)	1,491 (1,241)	2,327 (△48)	2,327 (△48)	2,327 (△48)	2,327 (△48)	9,308 (△192)
備考	人と動物の共生事業経費						

■ 1-3-4 地域医療の充実

66	新規	1-3-4-4 在宅医療推進事業					
【概要】身近な場所で適切な医療サービスが受けられる仕組みづくりと医療連携体制の構築を目的として、在宅医療推進会議を設置するとともに、研修事業の開催により、関係スタッフのレベルアップを図る。 [がん対策担当課]							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
		会議の開催 研修の開催	同左	同左		会議の開催 研修の開催	
事業費 (一般財源)		5,988 (0)	5,988 (0)	5,988 (0)		17,964 (0)	
備考	在宅医療推進関係経費						

67	継続	1-3-4-1 休日診療・休日調剤事業					
【概要】休日(土曜日、日曜日、祝日、年末年始)における内科・小児科、歯科の休日診療・休日調剤を実施している。 [地域保健課]							
20実績	21予算	年度別計画					
		22	23	24	25	計(22~25)	
休日診療所 ・内科・小児科 2か所 ・歯科1か所 ・調剤薬局1か所 ほか輪番制実施	休日診療所 ・内科・小児科 2か所 ・歯科1か所 ・調剤薬局1か所 ほか輪番制実施	休日診療所 ・内科・小児科 2か所 ・歯科1か所 ・調剤薬局1か所 ほか輪番制実施	同左	同左	同左	休日診療所 ・内科・小児科 2か所 ・歯科1か所 ・調剤薬局1か所 ほか輪番制実施	
事業費 (一般財源)	51,132 (51,132)	51,011 (51,011)	52,629 (52,629)	52,629 (52,629)	52,629 (52,629)	52,629 (52,629)	210,516 (210,516)
備考	休日診療経費						

68	継続	1-3-4-3 夜間小児初期救急診療事業（豊島こども救急クリニック）					
【概要】平日週5日間の準夜間帯(午後8時～11時)に、都立大塚病院で満15歳以下の外来急病患者への診療を実施している。 [地域保健課]							
20実績		21予算	年度別計画				
			22	23	24	25	計(22～25)
平日週5日間実施		平日週5日間実施	平日週5日間実施	同左 ◆継続判断	同左	同左	平日週5日間実施
事業費 (一般財源)	15,699 (12,024)	15,324 (11,649)	15,510 (11,835)	15,510 (11,835)	15,510 (11,835)	15,510 (11,835)	62,040 (47,340)
備考	夜間小児初期救急診療事業経費						

69	拡充	1-3-4-2 豊島健康診査センター運営助成事業					
【概要】医療法人財団 豊島健康診査センターの運営助成をする。22年度は、胃がん検診用TVX線撮影装置・マンモグラフィ機器の老朽化のための機器更新費用を助成する。 [地域保健課]							
20実績		21予算	年度別計画				
			22	23	24	25	計(22～25)
医療法人財団への助成 MRIリース料助成 システム開発経費の貸付 デジタルX線撮影装置等の更新助成		医療法人財団への助成 MRIリース料助成 TVX線(胃部)リース助成	医療法人財団への助成 MRIリース料助成 【拡充分】 TVX線(胃部)・マンモグラフィリース助成	同左	同左	同左	医療法人財団への助成 MRIリース料助成 TVX線(胃部)・マンモグラフィリース助成
事業費 (一般財源)	204,124 (181,602)	33,590 (11,068)	39,550 (17,028)	39,550 (31,691)	35,796 (35,796)	17,028 (17,028)	131,924 (101,543)
拡充分 (一般財源)			7,028 (7,028)	7,028 (7,028)	7,028 (7,028)	7,028 (7,028)	28,112 (28,112)
備考	豊島健康診査センター関係経費(1)運営助成経費						